

推奨!! カラス被害防止サークル

100円ショップグッズで、ごみのカラス被害ゼロに!

カラス被害は、全国いたるところで発生していて、各自治体で種々の対策に知恵をしぼっています。**カラス被害防止サークル**は、カラスや風によるごみの飛散防止を目的に北海道帯広市が開発し、地域に使用を推奨しているネットの補助器材です。

<カラス被害防止サークルの特徴>

- 100円ショップのグッズを使用
- 折りたたみ式で軽く、設置・撤去が簡単
- 占有面積を狭めることも可能
- 屈まずにごみ出しができる
- 重石が不要なので、力いらず
- 強風による飛散防止にも対応



写真左：100円ショップのワイヤーネットを16枚つなげて使用

同下左：利用時にはサークルにネットをかぶせて

同下右：保管時は折り畳んでコンパクトに



◆◆ 地域会議での取り組み ◆◆

地域の共通する課題の一つに「ごみステーションのカラス被害」があります。天王台南地区『**地域会議**』推進委員会環境保全分科会事務局では、こもれび地域内の全ごみステーションを点検、カラス被害の事例、対策状況等の現地調査を実施しました。

調査結果は、本年1月に開催した第1回

『**地域会議**』で報告、対策として**カラス被害防止サークル**を提案、地域内の自治会に試用試験を呼びかけました。

この提案に、早稲田地区、東我孫子区、我孫子市天王台の3自治会が呼応、試用試験を行いました。その結果を、次ページ以降で紹介いたします。

◆◆ カラス被害防止サークル試用試験の様子 ◆◆

<早稲田地区自治会>

早稲田地区自治会では、1月の地域会議でカラス被害防止サークルの提案を受け、2月3日から試用試験を独自に開始、4月の総会を経て自治会内のごみステーション5カ所中4カ所で本格的に使用開始し、サークルに独自の工夫を加えながら継続使用中です。



— サークル使用 —



— 使用前 —

ブルーシートをかぶせ、周囲に水入りペットボトル

試験場所： 高野山小学校南側の自治会の外周道路上、あまり広くない道路上

世帯数： 30世帯程度

当番： あり

使用状況： 毎回設置・撤去

<東我孫子区自治会>

東我孫子区自治会では、東我孫子二丁目の道路上で試験実施、継続使用中です。



— サークル使用 —

ごみ袋を積み重ねることができ、専有面積が縮小



— 保管状況 —



— 使用前 —

世帯数が多く道路上に広がっていた

試験場所： 我孫子ゴルフ場道路、比較的広い道路の歩道上

世帯数： 70世帯

当番： あり

使用状況： 民地境界に折りたたんで保管

<我孫子市天王台自治会>

我孫子市天王台自治会は、天王台二丁目の道路上で試験実施、継続使用中です。



— サークルを広げた状態 —



— サークル使用 —



— 保管状況 —

試験場所： 天王台東公園近くの比較的広い道路の路地入口のごみステーション

世帯数： 16世帯

当番： なし

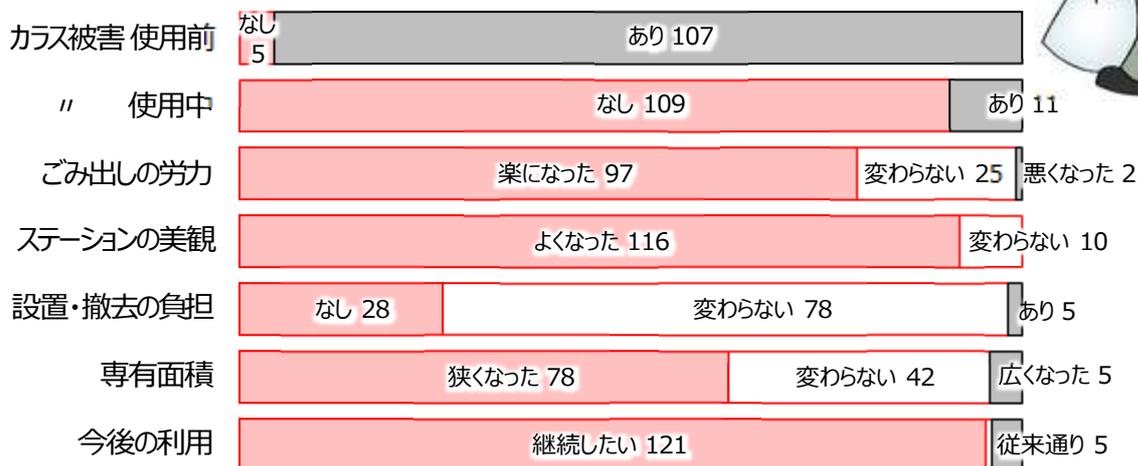
使用状況： 道路上の支障がない場所にビールケースに取り付け折りたたんで保管

カラス被害防止サークル試用試験利用者に感想をお聞きしました カラス被害は？ ごみ出しの労力は？ 美観は？

試用試験を実施したごみステーションの利用者にアンケートを実施し、感想をお聞きしたところ、以下のように好評をいただきました。



🌟 サークルを使用して (アンケート結果) 🌟



🌟 利用者の声 🌟



- 重石の上げ下ろしがなく、腰への負担が軽減された。
- カラス被害がなくなり、清潔になった。
- 小さな面積に収まり、美観がとても良くなった。
- サークルのない他のごみ出し箇所と見比べると、サークルの良さを痛感する。
- 通行する自転車、人にとっても安全面がとても良い。
- 引き続き使用したい。

🌟 自治会の意見 🌟

- サークルで囲まれるので、カラスがごみを引っ張り出せない。
- ごみ袋を高く積むことが出来、ネットもサークルの大きさ1枚で済む。
- サークルの効果あり。常設でも収集後の整理が良ければ、景観は乱さず、むしろ清潔感がある。

🌟 ごみ収集作業員に聞いてみました (東我孫子区自治会) 🌟

- 以前は重石をどけてネットを持ち上げていたが、今はネットを外すだけで作業ができ、非常に楽になった。
- カラスの食べ散らかしがなくなり、後片付け手間が省けて非常に助かる。
- 40世帯分のごみ収集にかかる時間は40秒。



◆◆ 他にもこんな工夫が ◆◆

その他のサークル使用例



<高野山自治会>

最勝院付近のごみステーション
自主設置 サークルの使い方を工夫
フェンスにネットを取り付けて使用



<下ヶ戸自治会>

国道 356 号線沿いのしまむら付近
固定ステーション 試用試験中

カラス被害対策、ご協力します

◆◆ こもればまちづくり協議会からの提案 ◆◆

こもればまちづくり協議会では、ごみステーションのカラス被害をなくし、**私たちのまちを清潔で美しいまちにするため**にご相談に応じます。

また、高齢化が進む中、高齢者に優しいごみ出しに、腰を深くかがめなくてもよい**カラス被害防止サークル**を推奨します。

①**カラス被害防止サークル**を試験的に使用したいと希望される自治会には、1カ所に限りサークルを貸与いたします。希望される自治会はお申込みください。

②ごみ問題でお困りなことがありましたら、下記担当までご相談ください。

ごみステーションごとに種々の課題があると存じます。一人一人の協力で綺麗で清潔なごみステーションにしましょう。 (環境保全事務局)

<< お知らせ >>

9月16日(金)~10月14日(金)まで、近隣センターこもれば受付前ストリートギャラリーで、防災に関する展示を行います。同時に**カラス被害防止サークル**も展示しますので、実物をご覧になりたい方は、是非お越しください。

ご質問などは下記担当までご連絡ください
天王台南地区地域会議推進委員会
環境保全分科会事務局
担当：吉村・大野・福井
連絡先：こもればまちづくり協議会

発行者 こもればまちづくり協議会 会長 木村守人
事務所 我孫子市近隣センターこもれば
所在地 〒270-1144 我孫子市東我孫子 1-41-33
電話 7165-2011 Fax 7165-2201
URL <http://www1a.biglobe.ne.jp/abiko-komorebi/>